

# 瑞穂小だより

令和3年9月6日  
伊丹市立瑞穂小学校

<学校教育目標> 『「いのち」かがやく 瑞穂の子 ～心豊かに たくましく～』  
－あしたも来たいと思える学校－

6年生を対象に、5月27日（木）に行われました「全国学力・学習状況調査」について本校の結果等をお知らせいたします。なお、この調査で測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動のひとつの側面です。

## □行われた調査について

### ①学力に関する調査

国語・算数それぞれ45分

- (1)身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識、技能など
- (2)知識、技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価、改善する力などにかかわる内容

### ②学習状況に関する調査（児童質問紙）

（20分～40分程度）

小学校第6学年の児童対象の、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

## □調査結果について

### ①学力に関する調査

#### 【国語】

全国平均を少し上回りました。

国語では多くの文を読んだ後、問題を読んで回答します。答えを書くために必要な文章を探すのに時間がかかります。読書などを通して「読む力」をつけておくことが必要です。さらに、見つけた文章を問われている内容に即した形に直すという「書く力」が大切になってきます。

本校児童は全ての記述式問題で正答率が全国平均を上回りました。全学年で取り組んでいる書く力をつけるための学習が結果となって表れ、うれしく思っています。

一方、主語、述語、修飾語の関係性を把握する問題では課題が見られました。

#### 【算数】

全国平均をやや上回りました。

算数では単に問題を解くだけではなく、立式の意味が説明できることやひとつの考え方だけではなく、複数の考え方を見つけることが必要です。

今まで、本校児童の課題であった「単位あたり量」の問題において正答率において全国平均を上回ることができました。

（※裏に続きます。）

## ②学習状況に関する調査結果について

質 問 内 容	瑞穂小(%)	全国(%)
自分にはよいところがあると思う	83,5	76,9
将来の夢や目標を持っている	80,6	80,3
朝食を毎日食べている	95,2	94,9
いじめは、どんな理由があってもいけない	99,0	96,8
家で自分で計画を立てて勉強をしている	70,8	74,0
平日の授業以外の学習時間が1時間以上である	56,3	62,5
授業では課題の解決に向け、自分で取り組むことができた	88,3	78,2
授業では話の組み立てなどに工夫して発表していた	72,8	63,5
国語の勉強は好きだ	67,0	58,4
算数の勉強は好きだ	77,7	67,8
英語の勉強は好きだ	81,5	68,3

※%は肯定的評価「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」を合わせた数値です。

### □今後の指導について

#### 1 わかる授業づくりと学習意欲向上に取り組めます。

- ・授業のはじめに「めあて」を示すことで学習意欲を向上させ、授業の終わりに「ふりかえり」を行うことで学習内容の定着に取り組めます。
- ・授業にペアやグループで意見交流を行う時間を取り入れ、自分の考えをより深められるよう取り組めます。
- ・ワンミニッツ、プチプリ等の繰り返し学習プリントを使い、基礎・基本の確実な定着を図ります。
- ・知識・技能を活用する学習（観察、実験、レポート作成、新聞作りなど）の充実を図ります。
- ・書くことに重点をおいた教材の指導を行います。
- ・基本的な生活習慣、保健、食育の指導を通して学校生活のリズムを作ります。

#### 2 学校図書館を活用し、読書教育を充実させます。

- ・「読書タイム」を実施し、読書習慣を定着させ、「読む力」の向上を目指します。
- ・読書冊数50冊、80冊ごとに表彰を行い、読書への意欲付けを行います。

#### 3 家庭・地域・PTAと連携し、学習習慣の定着に取り組めます。

- ・家庭での学習時間を確保するため、「早寝、早起き、朝ごはん」など規則正しい生活が送れるよう保護者と協力して取り組みを進めます。
- ・瑞穂っ子教室（水曜日の放課後・土曜日）を継続し、自主的に取り組む学習を支援します。
- ・懇談会等で保護者に児童の学校生活の様子や学習状況を伝え、楽しい学校生活が送れるよう、学力向上がはかれるよう、ともに取り組めます。

※今後とも、保護者の皆様、地域の皆様と連携しながら、児童の指導にあたってまいります。お子さんの学習状況や学校生活の様子について気になることがあれば、お知らせください。よろしく願いいたします。

（文責 臼井正史）